

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	センサーマットを設置している入居者様がいるが現状は身体拘束(グレーゾーン)として取り扱われておらず定期的な振り返りも行われていない。	センサーマットに関しては身体拘束(グレーゾーン)として扱い、定期的な振り返りを行う事により適切な使用を維持する。	毎月のGH全体会議にてセンサーマット使用及びドアロック等の身体拘束に関して適切な使用であるか定期的な振り返りを行う。	1年
2	4	運営推進会議の議題の中にインシデント・ヒヤリハット、職員研修内容についての報告が含まれていない。	運営推進会議の場で情報をオープンにする事により民生委員・家族様に安心して頂く。	運営推進会議にてインシデント・ヒヤリハットの内容、件数を報告する。また職員研修についても報告を行う。	1年
3	35	年2回の避難訓練を行っているがいずれも昼間の災害を想定して行っている。夜間災害を想定した訓練はこれまで行われていない。また災害発生時にどのように避難が行われるか地域住民に知られていない。	どの時間帯に於ける災害に対しても安全に避難が行える。また地域住民にも参加して頂く事で災害発生時の入居者様の様子を知って頂く。	避難訓練を行う際、夜間帯での訓練と運営推進会議内での訓練をそれぞれ年1回含める。	1年
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。